

地区文化財保護審議会委員研修会

文化財の保存活用

6月8日（水）、枕崎市市民会館において各市文化財保護審議会委員等41人が出席し開催されました。午前中は、枕崎市文化財保護審議会会長の山崎盛隆氏による枕崎市の文化財紹介や南九州市文化財課の上田耕氏による事例発表を行いました。その後の研究協議では、文化財を生かした地域づくりや学校教育や地域活動への文化財の活用等について活発な意見交換が行われました。

午後は、県教育庁文化財課文化財係による指定の方法等についての講話と枕崎市の文化財の研修視察を行いました。研修視察は、「枕崎の太陽神と立石信仰について」というテーマで、7カ所の神社等を視察しました。この研修会を通して、文化財に対する意識の高揚や啓発を図ることができ、有意義な研修になりました。



「山神神社」の視察

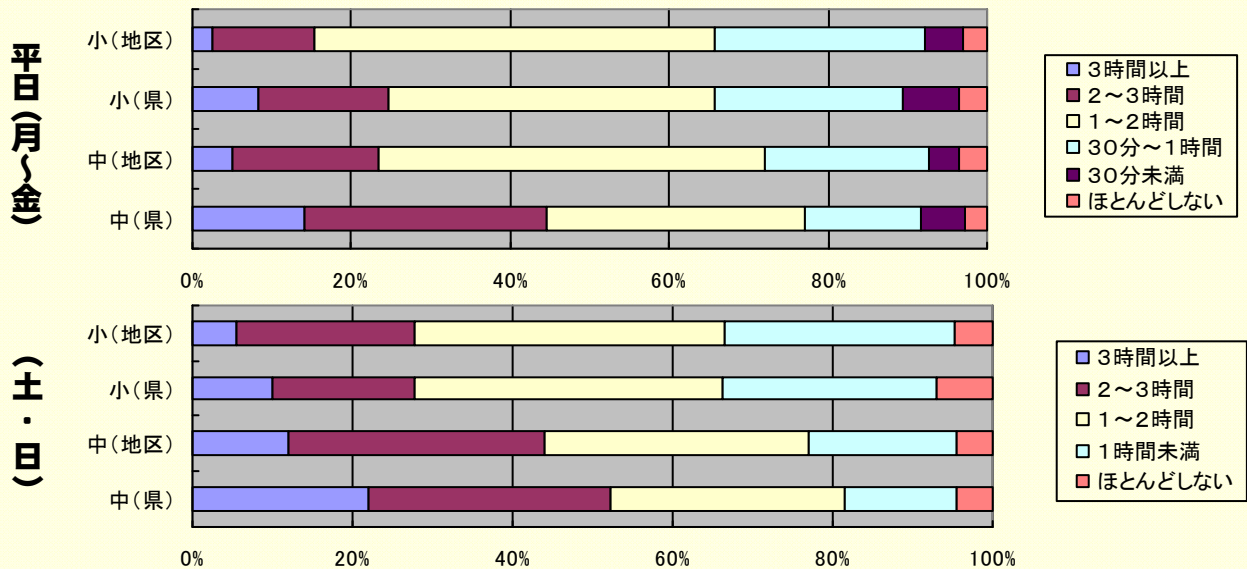
地区「家庭学習60・90運動」のアンケート結果より

南薩地区では、学校・家庭が一体となった「家庭学習60・90運動」に取り組んでいます。本年度は、「家庭学習30分未満10%以下」を目標に学校教育と社会教育が連携して取り組みました。

調査期間：平成23年11月28日～12月2日

調査対象：地区内小学6年生 1,191人 中学1年生 1,182人

調査方法：質問紙法 ※ 県データ：平成22年度全国学力・学習状況調査から



※ 平日（月～金）の「30分未満・ほとんどしない」の割合は、小・中学生ともに県平均よりよい結果である。土・日は、小学生は県とほぼ同じ傾向であるが、中学生の学習時間が県平均より少ない。今後も「家庭学習資料（H24年1月）」等を活用して、家庭学習の習慣化に努め、学校・家庭・地域が一体となった取組が望まれる。